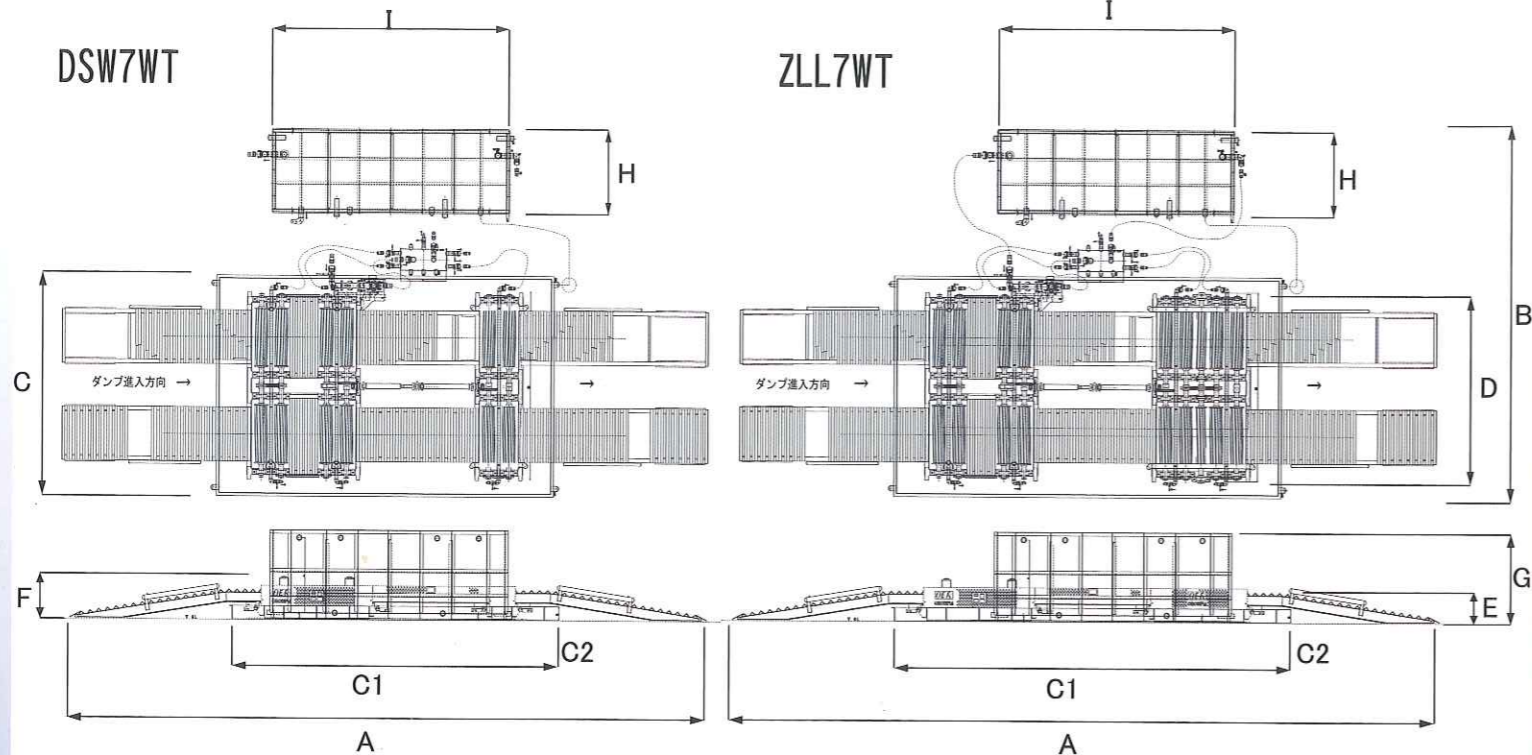


製品仕様



型式	-	DSW7WT	ZLL7WT	備 考
モデルタイプ	-	スタンダード	※ロング	※増トン車輻対応
全長	A	約13m	約14m	組立時
最小設置巾	B	約7m	約7m	組立時(水槽タンク含む)
受皿巾	C	4m	4m	組立時
受皿全長	C1	7.35m	7.55m	組立時
受皿高さ	C2	150mm	150mm	
巾	D	3.5m	3.5m	ダンプスパッター本体
ローラ高さ	E	約 560mm	約 560mm	GL~
全高	F	約 890mm	約 890mm	GL~
水槽タンク高さ	G	1.6m	1.6m	
水槽タンク巾	H	1.5m	1.5m	
水槽タンク全長	I	4.7m	4.7m	
水槽タンク容量	-	10m ³	10m ³	
総重量	-	約11トン	約13トン	ダンプスパッター-水槽タンク構成部品含む
最重量パーツ	-	約 3.2トン	約 3.2トン	後輪架台
国産メーカーダンプ車輻(11トンクラス)	-	対応	※1対応	※1併用使用可能
国産メーカーダンプ増トン車輻(11トンクラス)	-	未対応	対応	
外国メーカーダンプ車輻(11トンクラス)	-	未対応	未対応	

※標準ボディより1m長い車輻

- 上記に記載していないサイズ及び形状は直接お問合せください。
- 濁水処理装置は付いておりません。
- 予告なしで仕様を変更する場合があります。

※ ダンプスパッター®は、株式会社オノデラの登録商標です。

お問い合わせ

製造元
 鉄骨工事 (Mグレード認定工場)
 建設機械諸機・各種産業機械設計製作
株式会社 オノデラ
 本社 旭川市東鷹栖2線11号
 電話 (0166) 45-3161
 FAX (0166) 57-3169

業界初のシャフトドライブ採用
 前後輪ローラー駆動方法にて騒音を更に軽減

DUMP SPATTER®

オノデラのDUMP SPATTERシリーズ
 ウォータータイプユニット

ダンプスパッター®

環境・道路保全対策商品



※写真はハメコミ合成です。

DSW 7WT & ZLL 7WT

○タイヤに着いた泥・砂利等を完全にシャットアウト

現場周辺の道路がクリーン!

○公共事業(土木工事等)・砕石プラント・現場で活躍中!

ONODERA

特許出願済

DUMP SPATTER

ゆとりの
10KIタンク!

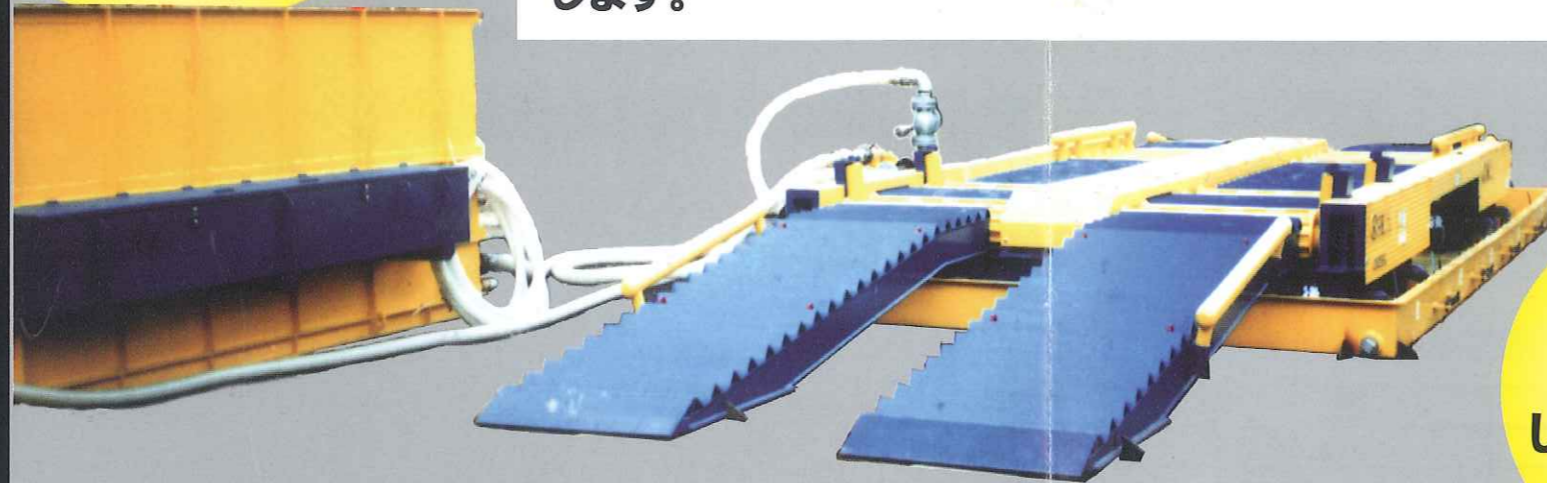
1日約ダンパー50台分
連続使用可能(当社比)



運搬時には、ポンプ・ホース類が
全てタンク内に収納可能



タイヤの回転と水圧により、
効率的に素早く泥・砂利を落と
します。



受け皿が、
泥水・砂利を
しっかりキャッチ

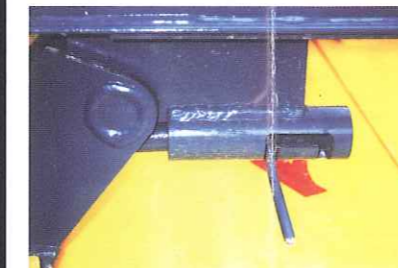
電源不要!!



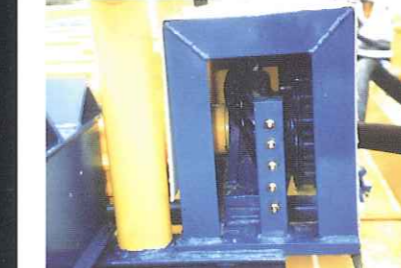
ワンタッチロック式ジョイント



シャフトドライブ内臓



組立・解体に簡単なジョイント



グリース管理も楽に! (集中型)

組立方法

(※ 現場設置・撤去時には、25t級以上のクレーン車をご使用下さい。)



タンク受け皿設置

ローラー部架台設置

昇降架台取り付け

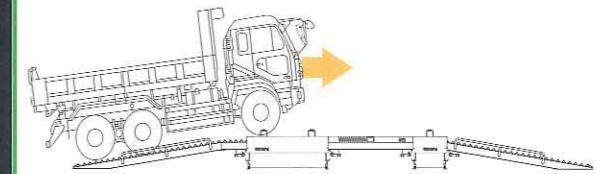
中間架台取り付け

本体設置状況

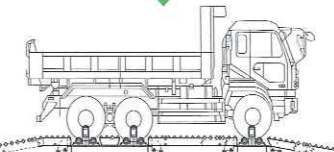
ホース取り付け

組み立て完了

使用方法 (略図)



1. 進行方向の昇降ハシゴに向かって、ゆっくりと車輛を乗せて下さい。



2. その後、前輪タイヤと後輪タイヤ部分が本製品のローラー部分に完全に収まったのを確認して下さい。

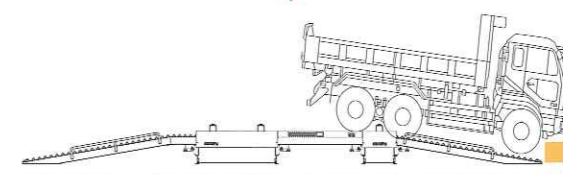


3. 確認後車輛のギヤを1速~2速に、速度メーターを10Km~20Kmまでゆっくりと速度を上げ約20秒間くらい、タイヤを回転させて下さい。水が出ます。
(速度メーターが20Km以上速度を上げるとタイヤを傷める事があります。)



4. ギヤを必ずニュートラルポジションにし、タイヤが完全に停止したのを確認後、一度後方に下がります。(約70cm)この時、タイヤの状態によっては、タイヤがスベリ下りがない場合がありますが、デフロックをしてから下がして下さい。

※ 急ブレーキは故障の原因になります。



5. 最後尾の後輪タイヤが出たのを確認後徐行速度程度で前進し本製品から降りて下さい。(降りる際には必ず一時停止をし安全を確認して下さい。)

(本製品をご使用になる前には、必ず使用方法等を確認して下さい。)